

## 資料 アンケート調査票



# 高齢者の生活実態と介護保険サービス等に関する意識調査

## ご協力のお願い

大阪府では、高齢者の皆さんが、日々の暮らしぶりや介護保険サービスの内容などに関して、どのように感じておられるかなどをお聞かせいただき、その結果を今後の保健福祉サービスや介護保険制度の運営に活かしたいと考えております。

つきましては、たいへんお手数をおかけしますが、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

皆さんへのアンケート調査票の発送につきましては、お住まいの市町村等のご協力をいただいておりますが、お答えいただいた内容は、統計処理のみに利用し、秘密の保持には万全を期しておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、裏面に、調査票ご記入に際してのお願い、お問い合わせ先などを記載しておりますので、ご確認ください。

令和元年10月

大阪府

## ご記入に際してのお願い

- ご記入は、できる限り、ご本人が記入していただきますようお願いいたします。
- 心身の状態などから、お読みになったり記入することが困難な場合は、ご家族や介護されている方などが読み上げていただき、ご本人の立場から記入いただくなど、ご協力をお願いいたします。
- ご記入の後、同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま**、令和元年10月31日(木曜日)までにご返送いただきますよう、お願いいたします。  
(切手不要)
- ご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

### 《お問い合わせ先》

おおさかふふくしふこうれいかいごしつかいごしえんか  
大阪府福祉部高齢介護室介護支援課

きかくちょうせい  
企画調整グループ

〒540-8570 おおさかしちゅうおうくおおてまえ ちょうめ  
大阪市中央区大手前2丁目

でんわ  
電話(06)6941-0351(内線4484)

FAX(06)6941-0513

## 【ご自身のことについて】

とい  
問 1 あなた（お送りした封筒のあて名の方のことをいいます。以下同じ。）  
の性別と年齢について、次のうち、それぞれ当てはまる項目に1つずつ  
○をつけてください。

《性別》	1	男性	2	女性	3	答えたくない
《年齢》	1	65～69歳	2	70～74歳	3	75～79歳
	4	80～84歳	5	85～89歳	6	90歳以上

とい  
問 2 この調査票はどなたが記入されますか。次のうち、当てはまる項目  
1つに○をつけてください。

1	お送りした封筒のあて名ご本人が記入
2	本人の意思を確認して、ご家族の方などが代わりに記入
3	本人の意思が確認できないので、ご家族の方などが代わりに記入

とい  
問3 あなたの世帯構成について伺います。当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	ひとり暮らし	
2	夫婦二人暮らし（配偶者も65歳以上）	
3	夫婦二人暮らし（配偶者は65歳未満）	
4	子どもと同居（世帯全員が65歳以上）	4～7と答えた方は同居人数（あなたを含む）をご記入ください。
5	子どもと同居（4以外）	
6	親族又は友人などと同居（世帯全員が65歳以上）	
7	親族又は友人などと同居（6以外）	
8	施設に入所	にん 人

とい  
問4 あなたがお住まいの住宅や施設の種類の、次のうちどれにあたりますか。当てはまる項目1つに○をつけてください。


（※親族などが所有されているお住まいの場合も、持ち家としてください。）

1	持ち家（一戸建て）
2	持ち家（マンション・長屋建てなどの共同住宅）
3	借家（一戸建て）
4	借家（民営の賃貸マンション、アパートなどの共同住宅）
5	借家（公団・公社・公営の賃貸住宅）
6	有料老人ホーム（住宅型）、サービス付き高齢者向け住宅
7	有料老人ホーム（介護付）、養護老人ホーム、軽費老人ホーム（ケアハウス）
8	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院
9	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
10	その他（具体的に： ）

とい  
問5 あなたが今お住まいの住宅や施設が所在する市町村はどちらですか。  
つぎ  
次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

1	おおさかし 大阪市	2	とよなかし 豊中市	3	いけだし 池田市	4	すいたし 吹田市
5	みのおし 箕面市	6	たかつきし 高槻市	7	いばらきし 茨木市	8	せつつし 摂津市
9	もりぐちし 守口市	10	ひらかたし 枚方市	11	ねやがわし 寝屋川市	12	だいとうし 大東市
13	かどまし 門真市	14	しじょうなわてし 四條畷市	15	かたのし 交野市	16	やおし 八尾市
17	かしわらし 柏原市	18	ひがしおおさかし 東大阪市	19	とんだばやしし 富田林市	20	かわちながのし 河内長野市
21	まつばらし 松原市	22	はびきのし 羽曳野市	23	ふじいでらし 藤井寺市	24	おおさかさやまし 大阪狭山市
25	さかいし 堺市	26	きしわだし 岸和田市	27	いすみおおつし 泉大津市	28	かいづかし 貝塚市
29	いすみさのし 泉佐野市	30	いすみし 和泉市	31	たかいしし 高石市	32	せんなんし 泉南市
33	はんなんし 阪南市	34	とよのちょう 豊能町	35	のせちょう 能勢町	36	しまとちょう 島本町
37	たいしちょう 太子町	38	かなんちょう 河南町	39	ちはやあかさかむら 千早赤阪村	40	ただおかちょう 忠岡町
41	くまとりちょう 熊取町	42	たじりちょう 田尻町	43	みさきちょう 岬町	44	おおさかふが 大阪府外

とい  
問6 あなたは障がい者手帳等を所持しておられますか。つぎ  
次のうち、当て  
はまる項目すべてに○をつけてください。

1 身体障がい者手帳 

1と答えた方は、種別もお選びください。

《種別》(1) 視覚 (2) 聴覚・平衡機能 (3) 肢体不自由  
(4) 音声・言語・そしゃく機能 (5) 内部障がい

2 療育手帳

3 精神障がい者保健福祉手帳

4 手帳は所持していない





## 【介護保険サービスの利用について】

とい  
問8 介護保険サービスを利用する際のあなたの考え方について、次のうち、もっとも当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 認定された範囲内に関わらず、できるだけ多くの介護保険サービスを利用したい
- 2 認定された範囲内で、できるだけ多く介護保険サービスを利用したい
- 3 できることは自分や家族で行い、行き届かない部分のみ必要な介護保険サービスを利用したい
- 4 できるだけ介護保険サービスは利用したくない
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

- ◆ 問9から問12までは要介護・要支援認定を受けている方に対する質問です。
- ◆ 問7で「1 要介護・要支援認定を受けていない」と答えた方は問13におすすみください。

(要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問9 あなたが、要介護・要支援認定を受けられたのはどのような理由からですか。次のうち、主に当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 訪問介護など居宅での介護保険サービスを利用するため
- 2 特別養護老人ホームや介護老人保健施設などに入所するため
- 3 福祉用具貸与・購入や住宅改修を利用するため
- 4 将来に備えて、とりあえず認定を受けておいた方がよいと思っただため
- 5 知人や医療福祉関係者から申請を勧められたため
- 6 その他(具体的に： )

(要介護・要支援認定を受けている方におたずねします。)

問10 あなたは、現在、介護保険サービスを利用していますか。当てはまる項目1つに○をつけてください。(33ページの「【主なサービスのメニュー】参考」に各サービスの詳細を記載しております)

- 1 利用している → 問11にお答えください
- 2 利用していない → 問13にお進みください

↓ 2と答えた方は、利用していない理由について、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- (1) 当面は家族などによる介護で十分であるから
- (2) 介護保険サービス事業所の職員(ホームヘルパー等)など、他人を自宅に入れたくないから
- (3) 現在病院に入院中であるから
- (4) 利用料が高すぎるから
- (5) 手続きが複雑で面倒そうだから
- (6) 介護保険サービスの利用方法がわからないから
- (7) どのような介護保険サービスがあるかわからないから
- (8) 利用したい介護保険サービスがないから
- (9) 現在は介護保険サービス利用の必要がないから
- (10) その他(具体的に： )

かいごほけん りょうじょうきょう  
**【介護保険サービスの利用状況について】**

(問10で介護保険サービスを「1 利用している」と回答された方におたずね  
 します。)

問11 あなたが、利用している在宅サービスについて、当てはまる項目す  
 べてに○をつけ、利用頻度も併せてご記入ください。

(記入例 (2) 訪問介護【(週) / 月に ( 1 ) 回】)

- 1 在宅サービスは利用していない
- 2 訪問介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 3 通所介護 (デイサービス)【 週 / 月に ( ) 回】
- 4 訪問看護【 週 / 月に ( ) 回】
- 5 通所リハビリテーション (デイケア)【 週 / 月に ( ) 回】
- 6 短期入所 (ショートステイ)【 週 / 月に ( ) 回】
- 7 認知症対応型通所介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 8 訪問リハビリテーション【 週 / 月に ( ) 回】
- 9 訪問入浴介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 10 小規模多機能型居宅介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 11 定期巡回・随時対応型訪問介護看護【 週 / 月に ( ) 回】
- 12 夜間対応型訪問介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 13 医師や歯科医師、薬剤師等による療養上の指導【 週 / 月に ( ) 回】
- 14 看護小規模多機能型居宅介護【 週 / 月に ( ) 回】
- 15 その他生活支援サービス【 週 / 月に ( ) 回】
- 16 その他の在宅サービス【 週 / 月に ( ) 回】

※33ページの「【主なサービスのメニュー】参考」に各サービスの詳細  
 を記載しておりますので、ご参考ください。



かいごよぼう けんこう  
【介護予防・健康づくりについて】

とい  
問13 ようかいごじょうたい ことができる限り防ぐためには、てきど うんどう しゃかい  
要介護状態になることをできる限り防ぐためには、適度な運動や社会  
さんか えいよう かんが しょくじどう ところ じゅうよう  
参加、栄養バランスを考えた食事等を心がけることが重要だといわ  
れています。

あなたは、びょうき よぼう けんこう  
病気の予防や健康づくりのために、どういったことに取り  
く づま ていますか。次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけて**くだ  
つぎ あ こうもく  
さい。また、その取組みはどの年代から始められましたか、**当てはまる**  
とりく ねんたい はじ あ  
**ものに○をつけて**ください。

- 1 ていきてき ある うんどう あしこし  
定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 2 よ しょくじ  
バランスの良い食事をとっている  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 3 ちいき ぎょうじ かつどう せっきょくてき さんか  
地域の行事や活動に積極的に参加している  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 4 しごと  
仕事をしている  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 5 はみが こうくう ケアに努めている  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 6 しゅみ も  
趣味を持っている  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 7 ていきてき けんこうしんだん じゅしん  
定期的に健康診断を受診している  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 8 す すす  
タバコを吸っていない（または、タバコを吸うのをやめた）  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 9 さけ の ちゅうい  
お酒の飲みすぎに注意している（または、お酒を飲んでいない）  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 10 た ぐたいてき  
その他（具体的に： ）  
とりくみきかん だいいぜん だい だい だいいこう  
〈取組期間〉 40代以前から ・ 50代から ・ 60代から ・ 70代以降から
- 11 とく りゆう  
特にない（理由： ）

とい  
問14

じゅうみんどうし じっし けんこうたいそう しゅみ つど どう さんか  
住民同士で実施されている健康体操や趣味の集い等に参加したいと  
おもいますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 げんざい さんか  
現在、参加している
- 2 さんか さんか げんざい さんか  
参加したい（現在、参加していない）
- 3 さんか おも  
参加したいと思わない
- 4 とちゅう  
途中でやめた
- 5 じっし  
実施されていたことを知らなかった

1、2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目1つに○をつけて  
ください。

さんか さんか かつどう  
<参加している・参加したい活動>

- (1) たいそう うんどうとう かつどう  
体操・運動等の活動
- (2) しゅみ つど  
趣味の集い
- (3) ボランティア活動、ちいきかつどう  
地域活動
- (4) しょくじかい  
食事会
- (5) その他（具体的に： )

2、3、4と答えた方は、次のうち、当てはまる項目1つに○をつけて  
ください。

げんざい さんか りゆう  
<現在、参加していない理由>

- (1) みんかん  
民間のサービスを利用しているから
- (2) いそが  
忙しいから
- (3) にんげんかんけい かん  
人間関係がわずらわしく感じるから
- (4) きょうみ も  
興味が持てないから
- (5) けいそくてき かよ たいへん  
継続的に通うことが大変だから
- (6) じぶんじしん けんこう かいごぼう とく  
自分自身で健康づくり、介護予防に取り組んでいるから
- (7) ある い みちか  
歩いて行ける身近なところがないから
- (8) その他（具体的に： )







こうれいしゃぎゃくたい ぼうし  
【高齢者虐待の防止について】

とい  
問17 つぎ 次のうち、あなたが高齢者虐待に当てはまると思う項目すべてに○をつけてください。

- 1 こうれいしゃ はな が話しかけてくるのを家族が無視する
- 2 こうれいしゃ ねんぎん やよぎん を本人の意思に反して家族が使う
- 3 ひつよう しょくじ はい 必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない
- 4 はい 排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する
- 5 にちじょうせいかつ ひつよう きんせん を家族が高齢者に渡さない
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 7 わからない

にんちしょう  
【認知症について】

とい  
問18 現在、高齢者の約7人に1人が認知症と推計されています。このよう  
に、認知症はだれもがなりうるものであり、家族や友人が認知症にな  
ることなどを含め、多くの人にとって認知症は身近なものになってい  
ます。

あなたは、認知症、あるいは認知症の人に対してどのようなお考え  
をおもちですか。次のうち、**当てはまる項目すべてに○をつけて**くださ  
い。

- 1 認知症になっても、その人の意思はできる限り尊重されるべきだ
- 2 自分が認知症になったら、居宅介護サービスを受けながら、自宅で  
の生活を続けたい
- 3 自分が認知症になったら、近所の人にはあまり知られたくない
- 4 自分が認知症になったら、病院や施設に入所させてほしい
- 5 身近に認知症の人がいたら、お世話をしてあげたい
- 6 認知症の人に、どのように接したらよいのかわからない
- 7 認知症の人とは、今関わりがない
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



とい  
問20 成年後見制度は、認知症高齢者など判断能力が十分でない人々が、日常生活において不利益を受けることのないよう、本人の権利を守り援助する制度です。

あなたは、成年後見制度について知っていますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。また3を選択された方は、利用していない理由について当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 既に利用している
- 2 必要になれば今後利用したい
- 3 知っているが、利用したいと思わない
- 4 聞いたことはあるが、内容までは知らない
- 5 まったく知らない

3と答えた方は、次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

利用したいと思わない理由

- (1) 制度がわからないから
- (2) 費用負担があるから
- (3) 誰が後見人になるか不安だから(他人に財産状況・生活状況を知られたくないから)
- (4) 制度自体に反対だから
- (5) その他 ( )

【日常生活の状況について】

とい  
問21 あなたは、日々充実感をもって生活をおくっていますか。次のうち、  
あ 当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 たいへん充実感がある
- 2 どちらかという充実感がある
- 3 どちらかという充実感がない
- 4 まったく充実感がない

とい  
問22 あなたが、現在、生きがいを感じていることはどのようなことですか。  
つぎ 次のうち、あ 当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- 1 仕事
- 2 趣味の活動
- 3 学習や教養を高めるための活動
- 4 ボランティア活動・地域活動
- 5 スポーツ活動、健康づくり
- 6 友人・知人との交流
- 7 孫や子ども、若者などとの交流
- 8 その他（具体的に：  
）
- 9 特にない

とい  
問23 あなたは、日々の暮らし向きについてどのように感じていますか。次  
のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1 たいへんゆとりがある | 2 ややゆとりがある |
| 3 普通である      | 4 やや苦しい    |
| 5 たいへん苦しい    |            |

とい  
問24 あなたは、現在、日常生活でどのような不安や悩みを抱えています  
か。次のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- |                        |   |
|------------------------|---|
| 1 人間関係（家族、隣近所、友人など）のこと |   |
| 2 話し相手がないこと            |   |
| 3 自分の健康状態や病気のこと        |   |
| 4 自分の介護のこと             |   |
| 5 身近な家族の健康状態や病気のこと     |   |
| 6 身近な家族の介護のこと          |   |
| 7 通知やお知らせ、情報がわからないこと   |   |
| 8 生活費や財産のこと            |   |
| 9 家事のこと                |   |
| 10 その他（具体的に：<br>とくにない  | ） |



とい  
問26 あなたは、病院や診療所などの医療機関にどの程度かかっていますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 ほぼ毎日、どこかに通院している
- 2 3日に1回ぐらいは通院している
- 3 週に1回ぐらいは通院している
- 4 月に1~3回ぐらいは通院している
- 5 半年に1回ぐらいは通院している
- 6 ほとんど、通院していない
- 7 訪問診療を受けている

\*訪問診療について

継続して医療にかかる必要があるが、疾病、傷病等のため通院が出来ない  
人に対し、医師が計画的に訪問して提供する医療行為を言います。急変時等に患者の要請により診療に来てもらう「往診」と合わせて、「在宅医療」と言います。



とい  
問27 あなたは、今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、  
人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいですか。次のう  
ち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 自宅で、介護保険サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい
- 2 自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい
- 3 「認知症高齢者グループホーム」などの地域に密着したサービスを受けて暮らしたい
- 4 「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」などの高齢者向け住宅に入居して暮らしたい
- 5 「特別養護老人ホーム」などの介護保険施設に入所して暮らしたい
- 6 医療機関に入院したい
- 7 わからない

とい  
問28 あなたは自宅<sup>じたく</sup>で療養<sup>りょうよう</sup>しながら、最期<sup>さいご</sup>まで過<sup>す</sup>ごすことができると思<sup>おも</sup>いますか。次<sup>つぎ</sup>のうち、当<sup>あ</sup>てはまる項<sup>こう</sup>目<sup>もく</sup>1つに○をつけてください。

- 1 できると思<sup>おも</sup>う
- 2 難<sup>むずか</sup>しいと思<sup>おも</sup>う
- 3 わからない

2と答<sup>こた</sup>えた方<sup>かた</sup>は、次<sup>つぎ</sup>のうち、当<sup>あ</sup>てはまる項<sup>こう</sup>目<sup>もく</sup>すべてに○をつけてください。

< 難<sup>むずか</sup>しいと思<sup>おも</sup>う理<sup>り</sup>由<sup>ゆう</sup> >

- (1) 介<sup>かい</sup>護<sup>ご</sup>してくれ<sup>る</sup>家<sup>か</sup>族<sup>ぞく</sup>に負<sup>ふ</sup>担<sup>たん</sup>が<sup>か</sup>か<sup>か</sup>る
- (2) 家<sup>か</sup>族<sup>ぞく</sup>の理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>が<sup>え</sup>得<sup>え</sup>られ<sup>な</sup>い
- (3) 住<sup>す</sup>まいの環<sup>かん</sup>境<sup>きょう</sup>が<sup>と</sup>と<sup>の</sup>整<sup>ととの</sup>って<sup>い</sup>ない
- (4) 症<sup>しょう</sup>状<sup>じょう</sup>が<sup>き</sup>急<sup>きゅう</sup>に<sup>わる</sup>悪<sup>わる</sup>くな<sup>る</sup>た<sup>と</sup>き<sup>に</sup>不<sup>ふ</sup>安<sup>あん</sup>が<sup>あ</sup>る
- (5) 経<sup>けい</sup>済<sup>ざい</sup>的<sup>てき</sup>に<sup>ふ</sup>担<sup>たん</sup>が<sup>お</sup>お<sup>お</sup>大<sup>だい</sup>き<sup>い</sup>
- (6) 訪<sup>ほう</sup>問<sup>もん</sup>診<sup>しん</sup>療<sup>りょう</sup>を<sup>し</sup>る<sup>い</sup>医<sup>い</sup>師<sup>し</sup>が<sup>み</sup>見<sup>み</sup>つ<sup>か</sup>ら<sup>な</sup>い
- (7) 訪<sup>ほう</sup>問<sup>もん</sup>看<sup>かん</sup>護<sup>ご</sup>を<sup>し</sup>る<sup>かん</sup>護<sup>ご</sup>師<sup>し</sup>が<sup>み</sup>見<sup>み</sup>つ<sup>か</sup>ら<sup>な</sup>い
- (8) 居<sup>き</sup>宅<sup>たく</sup>介<sup>かい</sup>護<sup>ご</sup>サ<sup>さ</sup>ー<sup>ぶ</sup>ビ<sup>び</sup>ス<sup>す</sup>が<sup>じゅう</sup>十<sup>じゅう</sup>分<sup>ぶん</sup>で<sup>な</sup>い
- (9) そ<sup>た</sup>の<sup>ぐ</sup>他<sup>たい</sup> (具<sup>ぐ</sup>体<sup>たい</sup>的<sup>てき</sup>に： )



とい  
問30 あなたが自分で外出する頻度をお答えください。次の1から8について、それぞれ当てはまる項目に○をつけてください。

がいしゅつもくてき 外出目的	しゅう 週に かい 4回以上	しゅう 週に かい 2～3回	しゅう 週に かい 1回	つき 月に かい 1～2回	ほとん どない
1 しごと 仕事					
2 かもの 買い物					
3 がいしょく きっさてんどう 外食（喫茶店等 けいしょく ぶく の軽食も含む）					
4 さんぽ 散歩					
5 まごせわやこ 孫の世話や、子ども、親せき、友人を しん けいじん 訪問する用事 ほうもん ようじ					
6 ぶんかけい 文化系の しゅみ ごらく 趣味・娯楽（パチン コ、カラオケ等の ゆうきょうかんけいぶく 遊興関係含む）					
7 スポーツ系の しゅみ ごらく 趣味・娯楽					
8 ボランティア かつどう ちいきかつどう 活動・地域活動					

2と答えた方は、次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

いどうしゅだん  
<移動手段>

(1) とほ  
徒歩

(2) くるま でんどうくるま  
車いす（電動車いす）

(3) じてんしゃ  
自転車

(4) じぶん じどうしゃ うんてん  
自分で自動車やバイクを運転

(5) こうきょうこうつうきかん  
公共交通機関

(6) かぞく うんてん じどうしゃ  
家族が運転する自動車やタクシー

(7) じぶん 移動手段も  
自分では移動手段を持たない

(8) じゅうみんしゅたい いどう  
住民主体の移動サービス

(9) た くたいてき  
その他（具体的に： )

ちいき あんぜん あんしん  
【地域における安全・安心について】

---

とい  
問31 あなたがお住まいの地域で、安心して暮らすことができると感じますか。次のうち、当てはまる項目1つに○をつけてください。

- 1 安心して暮らすことができる
- 2 どちらかという安心して暮らすことができる
- 3 どちらかという安心して暮らすことができない
- 4 まったく安心して暮らすことができない

とい  
問32 こま 困ったことや不安なことを相談できる相手はどのような人ですか。次  
のうち、当てはまる項目すべてに○をつけてください。

- |    |                      |   |                 |
|----|----------------------|---|-----------------|
| 1  | 家族・親類                | 2 | 隣近所の人、自治会、町内会の人 |
| 3  | 知人・友人                | 4 | かかりつけの医師（歯科を含む） |
| 5  | かかりつけの薬局             | 6 | 民生委員            |
| 7  | ケアマネジャー              | 8 | 市町村の職員          |
| 9  | 地域包括支援センターの職員        |   |                 |
| 10 | 市町村社会福祉協議会の職員        |   |                 |
| 11 | 隣保館や老人福祉センターなどの相談員   |   |                 |
| 12 | コミュニティソーシャルワーカー（CSW） |   |                 |
| 13 | サービス事業所の職員（ヘルパー等）    |   |                 |
| 14 | 介護相談員                |   |                 |
| 15 | 生活支援コーディネーター         |   |                 |
| 16 | その他（具体的に： _____）     |   |                 |
| 17 | 特にいない                |   |                 |

\*コミュニティソーシャルワーカー（CSW）について

ひとりぐ 高齢者、障がい者など福祉的な支援を要する方々からの相談に応じ、必要なサービスや機関へつなぎ、解決を図る取組みを行う福祉の専門職のことで

\*介護相談員について

介護サービスの提供の場を訪ね、サービス利用者の話を伺い、相談に応じる等の活動を行う人です。利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、介護サービスの質的な向上を図ります。

\*生活支援コーディネーターについて

生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的に、地域の困りごとや社会資源を把握し、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター機能を果たす役割を担っています。

とい  
問33 ちいき こうれいしゅ たが ささ あ なに  
地域で高齢者が互いに支え合うことをめざすとすれば、あなたは、何  
ができますか。つぎのうち、あてはまる項目すべてに○をつけてくださ  
い。

- 1 ほか こうれいしゅ はな あいて  
他の高齢者の話し相手
- 2 ほか こうれいしゅ にちようひん か もの た てつだ  
他の高齢者の日用品の買い物やゴミ出しの手伝い
- 3 ほか こうれいしゅ がいしゅつじ つ そ  
他の高齢者の外出時の付き添い
- 4 ひとりく こうれいしゅ へのこえ あんびかくにん  
一人暮らしの高齢者などへの声かけ（安否確認）
- 5 きんじょ こま こうれいしゅ ぐたいてき かだい そうだんきかん し  
近所で困っている高齢者の具体的な課題を相談機関に知らせる
- 6 ろうじん ちいき つど ちいきかつどう せっきよくてき さんか  
老人クラブや地域の集いなどの地域活動に積極的に参加する
- 7 くるま そうげい こうれいしゅ いどうしえん  
車での送迎など高齢者の移動支援
- 8 その他（具体的に：  
）
- 9 とく  
特にない





じょうほうしゅうしゅう  
【情報収集について】

とい  
問35 あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの  
じょうほうしゅうしゅうしゅうだん じょうほうしゅうしゅうしゅうだん じょうほうしゅうしゅうしゅうだん  
情報収集手段として利用するものは何ですか。次のうち、当てはまる  
こうもく  
項目すべてに○をつけてください。

しゅみ かつどう  
＜趣味やサークル活動について＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 府政だよりや市町村の広報誌
- 4 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 5 役場や公共施設の窓口担当者
- 6 地域包括支援センターの担当者
- 7 食品スーパーや商業施設などに配架されたチラシやフリーペーパー
- 8 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 行政機関のメールマガジン
- 10 インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 12 情報収集は行っていない

かいご せいかつしえん ぎょうせい  
＜介護や生活支援などの行政サービスについて＞

- 1 家族、友人、隣近所の人、自治会、町内会の人との会話
- 2 大阪府や市町村のホームページ
- 3 府政だよりや市町村の広報誌
- 4 役場や図書館などの公共施設に配架されているチラシや冊子
- 5 役場や公共施設の窓口担当者
- 6 地域包括支援センターの担当者
- 7 食品スーパーや商業施設などに配架されたチラシやフリーペーパー
- 8 駅などの交通機関に配架されているチラシやフリーペーパー
- 9 行政機関のメールマガジン
- 10 インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 12 情報収集は行っていない

【今後、重要になると思われる施策について】

とい  
問36 あなたは、高齢者が個性と主体性を発揮し、生き生きと暮らし続けることのできる社会を築いていくためには、どのような施策が重要とご思いますか。次のうち、より大切だと思ふ項目3つに○をつけてください。

- 1 居宅介護サービスの充実
- 2 特別養護老人ホームなどの介護保険施設の充実
- 3 病院や診療所の充実
- 4 生活支援サービスの充実（配食、見守りなど）
- 5 身近な地域社会の中で、高齢者の生活を支える体制づくり
- 6 健康づくり、介護予防事業の充実
- 7 ひとり歩きで道に迷った際の対応など認知症対策の充実
- 8 日常的に利用できる相談窓口の充実
- 9 学習・文化・スポーツ活動への支援
- 10 見守り付きの高齢者住宅の住み替え支援などの充実
- 11 高齢者の働く場の確保や職業紹介の充実
- 12 高齢者の生きがい、居場所づくりの支援
- 13 ボランティア活動・地域活動の支援
- 14 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないか、もう一度お確かめのうえ、返信用封筒に入れて、**無記名**のまま、令和元年10月31日（木曜日）までにご返送ください。

おも  
**【主なサービスのメニュー】** 参考  
かいごほけん りよう ようかいご ようしえん にんてい ひつよう  
 ※介護保険サービスの利用には要介護（要支援）認定が必要です。  
しちようそん と あ  
 ※いずれのサービスもケアマネジャーや市町村に問い合わせください。

○ 居宅でのサービス（主なもの）（介護保険サービス及び地域支援事業）

1	<small>ほうもんかいご</small> 訪問介護 （ホームヘルプ） <small>ほうもんがた</small> 訪問型サービス <small>ちいきしえんじぎょう</small> （地域支援事業）	<small>じたく ほうもん しょくじ にゅうよく はい</small> ホームヘルパーなどが自宅を訪問して、食事・入浴・排せつ <small>かいご すいじ せんたく そうじ えんじよ</small> などの介護や炊事・洗濯・掃除などの援助をします。
2	<small>ほうもんにゅうよくかいご</small> 訪問入浴介護	<small>かいごしょくいん かんごし よくそう つ にゅうよくしゃどう じたく ほうもん</small> 介護職員や看護師が浴槽を積んだ入浴車等で自宅を訪問し <small>にゅうよく かいご</small> て、入浴の介護をします。
3	<small>ほうもんかんご</small> 訪問看護	<small>いし しじ かんごし じたく ほうもん りょうようじょうきょう</small> 医師の指示で看護師などが自宅を訪問して、療養状況の <small>かくにん しんりょう ひつよう ぼじよ おこな</small> 確認や、診療に必要な補助を行います。
4	<small>ほうもん</small> 訪問リハビリテーショ ン	<small>いし しじ りがくりょうほうし じたく ほうもん</small> 医師の指示で理学療法士などが自宅を訪問して、リハビリテー <small>おこな</small> ションを行います。
5	<small>きよたくりょうようかんりしどう</small> 居宅療養管理指導	<small>いし しかいし やくざいし じたく ほうもん りょうようじょう</small> 医師、歯科医師、薬剤師などが自宅を訪問して、療養上の <small>かんり しどう おこな</small> 管理や指導を行います。
6	<small>つうしょかいご</small> 通所介護 （デイサービス） <small>つうしょがた</small> 通所型サービス <small>ちいきしえんじぎょう</small> （地域支援事業）	<small>しょくじ にゅうよく ていきょう きのうくんれん</small> デイサービスセンターなどで食事・入浴の提供、機能訓練な <small>おこな</small> どを行います。
7	<small>つうしょ</small> 通所リハビリテーショ ン（デイケア）	<small>かいごろうじんほけんしせつ びょういん しんりょうじよ</small> 介護老人保健施設や病院・診療所などでリハビリテーション <small>おこな</small> を行います。
8	<small>ふくしやうぐ たいよ</small> 福祉用具の貸与 （レンタル）	<small>にちじょうせいかつ じりつ たす ふくしやうぐ たいよ う</small> 日常生活の自立を助けるために福祉用具の貸与を受けることが できます。 <small>おも ひんもく</small> （レンタルの主な品目） <small>くるま とくしゆしんだい て ほこうき ほこうほじよ たいい</small> 車いす、特殊寝台、手すり、歩行器、歩行補助つえ、体位 <small>へんかんき にんちしやうろうじんはいかいか ちきき</small> 変換器、認知症老人徘徊感知機器など

9	福祉用具の販売	福祉用具のうち入浴又は排せつに使用する用具を購入した場合、年間10万円を限度として購入費用を支給します。
10	住宅改修費支給	自立や介護をしやすい住まいにするための小規模な住宅改修に20万円を限度として支給します。 (例：手すりの取付けや段差の解消など)
11	短期入所 (ショートステイ)	介護老人保健施設などの施設に短期間入所して、入浴・排せつ・食事等の介護や機能訓練などを行います。
	短期入所 療養 介護	介護老人保健施設などの施設に短期間入所して、看護・医学的な管理のもとで、介護、機能訓練その他必要な医療や看護のを行います。

※上記以外に、お住まいの地域によっては配食サービスなど様々な地域支援事業を実施していることがあります。

### ○ 地域密着型サービス（主なもの）（介護保険サービス）

1	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	24時間安心して自宅で生活できるように、ホームヘルパーや看護師などが日中・夜間を通じて、一日数回の定期訪問と随時対応を行います。
2	夜間対応型 訪問介護	夜間に、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、自宅で食事・入浴・排せつなどの援助をします。
3	地域密着型 通所介護	利用定員18名以下のデイサービスセンターなどで、食事・入浴の提供、レクリエーションなどの機能訓練を行います。
4	認知症対応型通所介護	認知症の人に、デイサービスセンターなどで食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。

5	しょうきぼたきのうがた 小規模多機能型 きょたくかいご 居宅介護	りようしゃ せんたく おう つうしょ ほうもん と く あ 利用者の選択に応じ、通所や訪問、泊まりを組み合わせ、 しょくじ にゅうよく はい かいご きのうくんれん おこな 食事・入浴・排せつなどの介護や機能訓練などを行います。 す。
6	にんちしょうたいおうがた 認知症対応型 きょうどうせいかつかいご 共同生活介護（グル ープホーム）	にんちしょう かいご ひつよう かた しょうにんすう きょうどうせいかつ 認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同生活 をおこな かいご きのうくんれん う を行い、介護や機能訓練などを受けます。
7	ちいきみっちゃくがた 地域密着型 かいごろうじんふくしせつ 介護老人福祉施設 にゅうしよしゃせいかつかいご 入所者生活介護	にゅうしよていいん めいい か しょうきぼ とくべつようごろうじん つね 入所定員29名以下の小規模な特別養護老人ホームで、常に かいご ひつよう じたく せいかつ こんなん かた にちじょうせいかつじょう 介護が必要で自宅での生活が困難な方が、日常生活上の せわ きのうくんれん う 世話、機能訓練などのサービスを受けながら生活します。 （原則、要介護3以上の方が利用できます。）
8	かんごしょうきぼたきのうがた 看護小規模多機能型 きょたくかいご 居宅介護 ふくごうがた （複合型サービス）	ほうもんかんご しょうきぼたきのうがたきょたくかいご く あ ていきょう 訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせ提供す るサービスです。

ちいきみっちゃくがた  
\*地域密着型サービスについて  
こうれいしゃ ようかいご ようしえんじょうたい  
高齢者が要介護・要支援状態となっても、できるだけ住み慣れた地域で生活が続けられるように  
もう げんそく す  
設けられたサービスです。原則としてお住まいの市町村のサービスのみ利用することができます。  
こうれいしゃ ようかいご ようしえんじょうたい  
高齢者が要介護・要支援状態となっても、できるだけ住み慣れた地域で生活が続けられるように設  
げんそく す  
けられたサービスです。原則としてお住まいの市町村のサービスのみ利用することができます。

## ○こうれいしゃ しせつおよ す おも 高齢者の施設及び住まい（主なもの）

1	かいごろうじんふくしせつ 介護老人福祉施設 とくべつようごろうじん （特別養護老人 ホーム）	つね かいご ひつよう じたく せいかつ こんなん かた にゅうしよ にちじょう 常に介護が必要で自宅での生活が困難な方が入所し、日常 せいかつじょう せわ きのうくんれん う せいかつ 生活上の世話、機能訓練などのサービスを受けながら生活しま す。（原則、要介護3以上の方が利用できます。）
2	かいごろうじんほけんしせつ 介護老人保健施設 ろうけん （老健）	びょうじょう あんてい 病状が安定しており、リハビリテーションや看護・介護を ひつよう かた にゅうしよ ざいたくふっき 必要とする方が入所し、在宅復帰をめざします。

3	かいごりょうようがたいりょうせつ 介護療養型医療施設 (廃止予定)	ちょうき りょうよう ひつよう かた にゅうしょ かいご せわ 長期にわたる療養を必要とする方が入所し、介護などの世話 およ きのうくんれん いりょう ていきょう う 及び機能訓練、医療サービスの提供を受けます。
4	かいごいりょういん 介護医療院	にちじょうてき いがくかんり ひつよう じゅうかいごしゅ う い みと 日常的な医学管理が必要な重介護者の受け入れや看取り・タ ーミナル等の機能と、生活施設としての機能を兼ね備えた しせつ 施設です。
5	にんちしょうたいおうがた 認知症対応型 きょうどうせいかつかいご 共同生活介護 (グループホーム)	にんちしょう かいご ひつよう かた しょうにんすう きょうどうせいかつ 認知症のために介護を必要とする方が、小人数で共同生活 おこな かいご きのうくんれん う を行い、介護や機能訓練などを受けます。
6	ようごろうじん 養護老人ホーム	さいいじょう かんきょうじょう りゆう けいざいてき りゆうとう じたく 65歳以上で環境上の理由、経済的な理由等により自宅での せいかつ こんなん かた しちょうそん そち ようご しせつ 生活が困難な方を市町村の措置により養護する施設です。
7	けいひろうじん 軽費老人ホーム (ケアハウス)	さいいじょう かていかんきょう りゆう じたく せいかつ こんなん 60歳以上で家庭環境などの理由により自宅での生活が困難な かた にゅうしょ ていがく にちじょうせいかつ ひつよう ていきょう う 方が入所し、低額で日常生活に必要なサービスの提供を受 けます。
8	ゆうりょうろうじん 有料老人ホーム かいごつ (介護付き)	りようけん ちんたい けいたい にゅうきょ かいご ひつよう 利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になっても、 しせつ ていきょう とくていしせつにゅうきょしゃせいかつかいご りよう 施設が提供する特定施設入居者生活介護を利用しながら、 とうがいしせつ きよしつ せいかつ おこな 当該施設の居室で生活を行います。
9	ゆうりょうろうじん 有料老人ホーム じゅうたくがた (住宅型)	りようけん ちんたい けいたい にゅうきょ かいご ひつよう 利用権や賃貸などの形態で入居し、介護が必要になった ばあい にゅうきょしゃじしん せんたく ちいき かいご かいご 場合、入居者自身の選択により、地域の訪問介護などの介護 サービスを利用しながら、当該施設の居室での生活を行いま す。
10	サービス付き こうれいしゃむ じゅうたく 高齢者向け住宅	きよしつ ひろ 居室の広さや、バリアフリー等が一定の条件を満たし、安否 かくにん せいかつそうだん ていきょう ぎむつ 確認、生活相談などのサービス提供が義務付けられている とうろくじゅうたく せいかつしえん がいぶ じぎょうしゃ ていきょう 登録住宅です。生活支援サービスは外部の事業者が提供す るサービスも利用できます。